

なつ
ねん
2020年の夏も
みんな
おな
そら
同じ空を
み
見あげよう!

みんなどんな夏を過ごしていますか？
いつもとは違う夏だったかもしれないけど
今年も花火がみんなの空にあがります。
ふるさとの絆を結ぶ夏の風物詩を
お家から楽しんでください！

8/29 土 20:00~

(天候等により前後する可能性がございます。)

※悪天候の場合は翌日8月30日(日) 20:00~
天候等により前後する可能性がございます。

密集を避けつつ、松本市の一人でも多くの方が見ることもできるよう、
市内複数箇所から花火を打ち上げますので、
ご自宅などから夜空を眺めてください。
(打上場所の告知はいたしません。)

主催：一般社団法人 松本青年会議所

後援：長野県 松本市 松本市教育委員会 松本商工会議所

事務局

TEL 0263-32-7646 FAX 0263-36-2024

メール jamnet@po.mcci.or.jp



LIVE配信
いたします!

詳細はHPへ

<https://www.matsumoto-hanabi2020.com>



ながのけん
長野県の
でんとうてきこうげいひん
伝統的工芸品である花火

「花火」は長野県の伝統的工芸品（でんとうてきこうげいひん）に認められています。長野県における花火の歴史は古く、なんと江戸時代からつくられていたそうです。

とくに「打上花火」などの生産（せいさん）が盛んで、その技術（ぎじゅつ）と品質（ひんしつ）は高い評価を受けています。

また、いまでは生産数も全国トップクラスです。

花火のある風景を残すことは、伝統（でんとう）を守ることになるのです。

あくえきたいさん
悪疫退散と花火

歴史的に記録に残るものは両国（りょうごく）の花火が一番古いものと言われています。

江戸時代におきた大飢饉（だいきが）で多くの人々が苦しみ、命をおとしました。これ以上病気（びょうき）が広がらないようにとその時の8代将軍吉宗（よしむね）は、翌年（1733年）5月28日（旧暦）に犠牲（ぎせい）となった人々の魂（たましい）と悪病退散（あくびょうたいさん）を祈り、隅田川（すみだがわ）でおまつりを行いました。（隅田川花火大会公式Webサイトより）

それ以降、花火を伴う納涼祭（のうりょうさい）として「両国の川開き」が行われるようになり花火大会は夏の風物詩となっていくそうです。

わたしたち花火師から、花火のこと
みんなへのメッセージを動画にしました！
ぜひご覧ください！



詳しくは、右記のQRコードから
ホームページをご覧ください！

はなびって
おまじないみたいな
もののなのね！



はなひし
花火師さんへ
れい
お礼のメッセージを
おく
贈ろう！

「みんな笑顔になってほしい」「今年も花火をあげて夏を感じて欲しい」

そんな思いを抱きながらこの花火企画を実現するために、
松本の花火師さんが一生懸命準備をしてくれました。
花火を見終わったあと、どんな気持ちになったかな？

花火師さんへメッセージを届けませんか？

みんなから預かったメッセージは

松本青年会議所のメンバーが責任をもって花火師さんへお届けします。

<https://www.matsumotohanabi2020.com>

※悪天候などによる開催可否については当日ホームページにてご案内いたしますのでご確認ください。
※打ち上げに関しては、花火業者、自治体、関係各所の許可を取得して実施いたします。

